

国境のない言葉

エスペラント 入門講座のご案内

○日時 : 2019年6月29日(土) 13:00~30日(日)12:30

○会場 : 柴田内科循環器科研修センター (札幌市西区西野1条7丁目)

(西野皮膚科クリニック駐車場の横です。)

地下鉄「宮の沢」駅から徒歩15分弱、JRバス「西野2条6丁目」から徒歩10分弱、JRバス「西町北17丁目」から徒歩5分強です。

○時間割 6月29日(土) 12:20から受付開始

13:00~13:15 開始時説明、クラス分け、部屋移動

13:15~14:35 学習(20分休憩)

14:55~16:20 学習(20分休憩)

16:40~18:00 学習(15分休憩) 部屋を移動

18:15~18:35 全員(入門・初級・中級・会話)で、一緒にエスペラントゲーム

6月30日(日)

9:00~9:45 学習(15分休憩)

10:00~11:15 学習(15分休憩) 部屋を移動

11:30~12:30 エスペラント訳「第九の歌」の練習等。12:30解散



○費用: 資料代として500円

○主催: 北海道エスペラント連盟

○問い合わせ・申込み先:

・電話・FAX: 011-790-8056(後藤純子)

・電子メール: hokkaido_esp_ligo@yahoo.co.jp

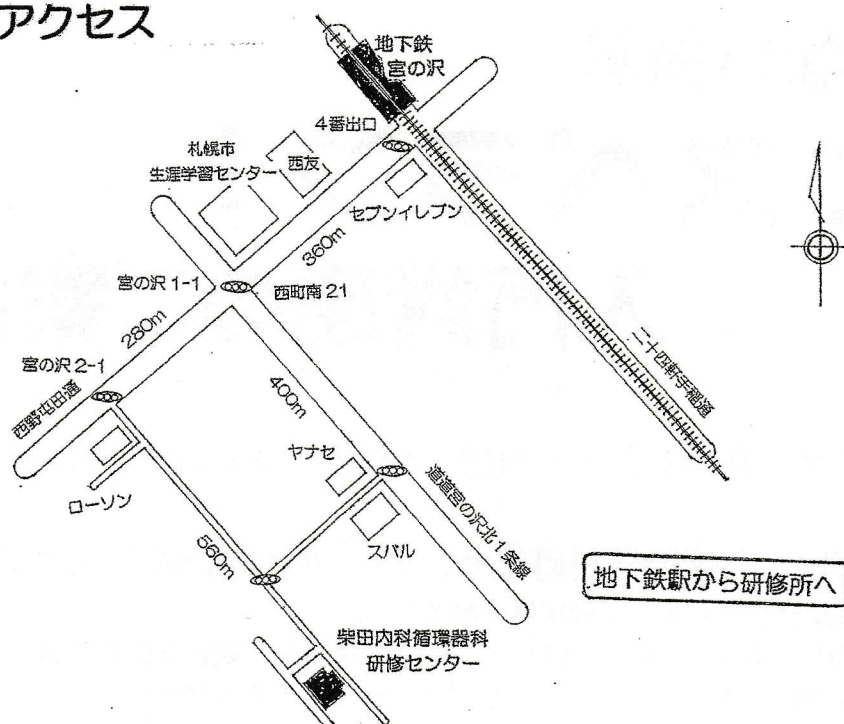
○資料作成のため、参加を希望される方は事前にご連絡下さい。

○1日だけのご参加も歓迎します。

○入門講座と並行して、同じ場所で北海道エスペラント連盟の学習会も行います。

○駐車スペースあります。(裏面に地図あり)

会場へのアクセス

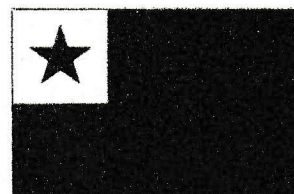


エスペラントとは？

エスペラントは、世界中の人々が自由に平等に意思疎通ができることを目的で創られた国際語です。ポーランドの眼科医ザメンホフ (L.L.Zamenhof) が創案し、1887年に発表されました。

エスペラントは、ヨーロッパの言語を元に、発音や文法は規則的に創られており、英語等に比べて習得が容易です。旅行やインターネットで使用されており、数千人規模の世界大会や各種イベントが毎年世界中で開催されています。

エスペラントは Esperanto (希望する人) という意味です。



エスペラントの
シンボル、緑星旗

エスペラントはどんな言葉？

★ エスペラントの単語はヨーロッパで広く使われている単語から選ばれていますので、エスペラントを知らない人でも次の単語が何の意味か見当がつきます。単語の読み方はローマ字読みによく規則的。アクセントは必ず後ろから2音節目にあります。

単語	ホーモ	リブろ	パーノ	ベーラ	ハーヴァス
	homo	libro	pano	bela	havas
意味	人間	本	パン	美しい	持つ

★ 名詞の語尾は o 形容詞は a 副詞は e で終わります。

(例) belo (ベ-ロ) 美 bela (ベ-ラ) 美しい bele (ベ-レ) 美しく

★ 動詞の現在形は as (アス) 過去形は is (イス) 未来形は os (オス)

(例) amas (ア-マス) 愛する amis (ア-ミス) 愛した amos (ア-モス) 愛するだろう